

# ～ デング熱の流行を防ぎましょう！～

## ● デング熱とは？

デングウイルスが感染しておこる急性の熱性感染症です。

**発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹**などが主な症状です。

蚊に刺されてから、2～15日（多くは3～7日）で発症し、通常は1週間程度で回復します。

ごくまれに、ショックや出血傾向などの重い症状が現れることがあります。

## ● 感染経路は？

デングウイルスを保有している蚊（ヒトスジシマカやネッタイシマカ）に刺されることにより感染します。**ヒトからヒトに直接感染することはありません。**

※ヒトスジシマカは北海道を除く日本全域に広く存在しています（ネッタイシマカは日本には常在していません）

## ● 予防法は？

有効なワクチンはありません。普段から**蚊に刺されないように心がけ**ましょう。

- **刺されやすい場所**：茂みのある公園や庭の木陰、竹林の周辺、墓地 など
- 上記のような場所に外出するときは**長袖、長ズボン**を着用し、**肌の露出を避け**ましょう。
- 肌の露出部分に**虫よけ剤**を塗ることも効果があります。
- 蚊の幼虫（ボウフラ）は**水たまり**に発生します。住まいの周囲の水たまりをなくしましょう。



出典：国立感染症研究所

### <身近な発生源>



出典：厚生労働省

## ● 発生状況は？

海外の流行地で感染し帰国した症例が毎年200名前後報告されています。

また、昨年は8月以降、国内感染例として東京都立代々木公園に関連する患者が160名以上発生したと報告されています。**（現在のところ、福井県内での発生は報告されていません）**

海外（特に**流行地域**）などで蚊に刺され、その後**発熱などの症状が出た場合は**、早めに医療機関を受診しましょう。